

“住まいのプロ”が社員の人生も設計へ 若手発案の『サクス・ジャーニー（Thanks Journey）』 勤続表彰を“人生支援型”に刷新 人材定着時代に応える新制度を4月より導入

東京・神奈川を拠点に不動産事業・リフォーム事業を中心に展開する大希企画株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：宮川大輝）は、2026年4月より、勤続年数に応じた表彰制度を大幅にリニューアルいたします。従来のカタログギフト贈呈から、旅行券と特別有給休暇をセットで付与する「人生支援型」へとシフト。さらに、新たに「勤続15年」の枠を新設しました。本リニューアルは、現場の若手社員による「お客様に理想の暮らしを提案する私たちが、まず自分自身の人生を豊かに企画すべきではないか」という起案から実現しました。空き家問題や相続支援を通じて「家族の絆」の重要性と向き合ってきた当社だからこそ、社員の「家族との時間」を経営レベルで支援いたします。



※表彰と賞品授与の後、中央の社長と握手をする勤続10年の社員2名

■ 制度リニューアルの背景：現場の声から生まれた「未来への投資」

大希企画は、古い建物に新しい価値を吹き込むリノベーションのプロ集団です。良質なアウトプット（お客様への住まい提案）を出し続けるためには、社員自身の心身がリフレッシュされ、創造性が豊かである（インプット）ことが不可欠だと考えました。

これまでは形に残る「カタログギフト」を贈ってきましたが、多様化するライフスタイルに合わせ、リフレッシュを通じて得られる『経験』こそが、社員の成長と創造性に繋がると定義。「住まいを整えるプロとして、まずは自分の人生を整え、豊かに企画してほしい」という思いから、今回のリニューアルに至りました。

■リニューアルの具体内容：家族を大切にする土壌を、現代のカタチへ

当社が日々向き合っている「空き家問題」や「相続の悩み」の多くは、親子のコミュニケーション不足や、実家への無関心から発生しています。「家族旅行」という機会を会社が公式に支援することは、単なる福利厚生を超え、社員とその家族の絆を深める「エモーショナルな予防策」になると考えています。長く働くほど、家族と向き合い、思い出を作る時間を大切にしてほしい。その意思表示として、今回「勤続 15 年」の表彰枠も新たに新設しました。モノではなく、家族や大切な人と向き合う「時間」と、思い出を作る「きっかけ」をセットで贈ります。

【リニューアル内容の比較】

<u>勤続年数</u>	<u>従来の内容</u>	<u>リニューアル後の内容（旅行券＋特別有給）</u>
5 年	カタログギフト 3 万円分	旅行券 3 万円分 + 特別休暇 3 日間
10 年	カタログギフト 5 万円分	旅行券 5 万円分 + 特別休暇 5 日間
15 年	(新設)	旅行券 10 万円分 + 特別休暇 7 日間

【15 年表彰の新設について】

5 年、10 年と会社を支えてくれた社員は、子育てや親孝行などといった人生のステージも変化しています。15 年という節目に、より手厚い休暇と支援を贈ることで、長く会社を支えてくれた仲間への最大級の敬意と、人生の節目に寄り添う会社でありたいという意思表示です。

■新制度の名前：『サンクス・ジャーニー（Thanks Journey）』に込めた想い

命名の際に代表が大事にしたいと言っていたことは「社員への感謝」でした。社会的にも転職が当たり前になっている昨今で、永く 1 社に勤めることは当たり前ではありません。そのような中で弊社社員の 43% がリファラル採用で誰かのご縁で入社を決めてくれており、そこには感謝を伝えたいというのが会社、ひいては社長の想いです。

そして、社員全体の 11% は新卒で弊社を選んでくれた社員です。彼らが長く働きたいと思える環境も作りたい。それは商品を渡すだけでは実現しにくいと考え、プライベートの充実へ繋がる休暇をプレゼントして是非旅行に行ってきたほしいという思いも制度新設の背景です。

上記 2 つから、感謝の意を込めて「Thanks」、旅行の意「Journey」と命名しました。命名時に候補の選択肢の中でしっくりくるものがなく、アイデアをブレインストーミングする中でこの名前にたどり着きました。

■新発式での実施風景

2026年4月の新発式にて、第一号となる対象社員への贈呈式を行いました。



※代表と共に事業部を立ち上げた勤続10年を振り返るマネージャー



※勤続5年間の中でポジション変更の苦労した経験と楽しかった思い出を話す社員

<社員コメント>

「部長職だからこそこの制度で海外旅行に行き、メンバーの手本になりたい」

／勤続10年 不動産事業部 部長 Y・Kさん

10年前に社長と2人で始めた不動産事業部が会社の半数を占める事業部に成長したことが感慨深く、走り続けてよかったと思える10年間でした。この10年間で自分も独身だったところから、結婚して子供が生まれてライフステージも変わり、同じステージの社員も増えてきたからこそ、自分が率先して家族サービスをする必要性を感じています。その一環として、今回付与された5日間の特別有休5日間でハワイ旅行に行きたいと考えています。ハワイ旅行に行くために業務をコントロールし、メンバーでも海外旅行に行って仕事もプライベートも充実できる会社であることをアピールしていきたいです。

「事務職から営業職にチャレンジして、土業の先生から頼られる喜びを感じることができた」

／勤続5年 不動産事業部 土業チーム M・Yさん

5年前は事務職として入社して、色々なことにチャレンジできる会社だと理解してきたタイミングで営業職に転向を決意しました。最初はうまくいかないことも多くて、悔しくて泣いた日々もありましたが、そのまま1年、2年と営業活動を続けるうちに、営業転向時に連絡を取っていた土業の先生から2年ぶりに連絡が来て「相談してもいいですか？」と連絡をもらった時はあきらめずに続けてよかったと思えました。特別有休が付与されるとは知らなかったのどこに行くかは決めていませんが、商品券で生活を向上させるものを買って、自分へのご褒美にしたいと思っています。

■代表コメント



大澤からこの提案を受けた時、『これこそが大希企画らしい企画だ』と直感しました。私たちは日々、お客様に『幸せな住まい方』を提案しています。その提案に説得力を持たせるのは、作り手である社員自身が人生を楽しみ、家族を大切にしている姿です。社員の提案が経営を動かすこの柔軟な風土、そしてこの風通しの良さを、これからも大切にしていきたいと考えています。

■ 人事担当・大澤コメント



入社して間もない私だからこそ、入社当初は手厚い資格取得支援に驚くと同時に、表彰がモノ中心であることに少しの違和感を覚えました。先代から受け継がれる『家族を大切にする』精神を、現代の形で表現したい。旅行を計画し、家族と笑い、リフレッシュして帰ってくるまでの『体験』を贈りたい。その想いを社長にぶつけ、今回のリニューアルが実現しました。特に15年表彰は、人生の節目に寄り添う最大級の感謝のしるしです。

【会社概要】

社名：大希企画株式会社

本社所在地：神奈川県横浜市青葉区市ヶ尾町 1055-21

代表者：代表取締役 宮川 大輝

設立年月日：1988年5月27日

資本金：30百万円

従業員数：58名

HP：<https://www.daiki-planning88.co.jp/index.html>

採用ページ：<https://www.daiki-planning88.co.jp/recruit.html>

